

授業科目名： 獣医学基盤講義 B		単位数 2 単位	担当教員名： 全教員
			担当形態： オムニバス、共同
配当年次： 2 年次前期	授業形態： 講義	開講形態： 集中・メディア（一部）	
授業のテーマ及び到達目標： 獣医学における研究の発展を教育するための講義とする。研究成果の考え方、研究経費、知的財産、産官学研究連携等について理解し、説明できることを到達目標とする。			
授業の概要： 自立した獣医学研究者としての意識を醸成するために、研究成果の考え方、研究経費、知的財産、産官学研究連携等について講義する。			
授業計画： 第 1 回～第 5 回（メディア：【東京農工大学】柴田秀史・佐藤俊幸・鈴木和彦・水谷哲也・古谷哲也・石原加奈子・田中知己・福島隆治・西藤公司・大森啓太郎；【岩手大学】山本欣郎・落合謙爾・山本健久・佐藤至・大沼俊名・一條俊浩・片山泰章・関まどか） 1. 獣医学における自立した研究者となるために <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究成果の発表の考え方</li> <li>・投稿論文の作成方法</li> <li>・論文投稿から掲載に至るまでの留意点</li> <li>・研究経費と研究計画</li> <li>・研究資金の獲得手段</li> </ul> 第 6 回～第 10 回（集中：【東京農工大学】渡辺 元・小山哲史・吉田敏則・白井淳資・藤川浩・林谷秀樹・李天成・町田登・田中綾・井手香織；【岩手大学】木崎景一郎・佐藤洋・岡田啓司・宇塚雄次・寺嶋淳・山田美鈴・山田慎二・小林沙織） 2. 獣医学研究の発展 <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究を深化させるための新たな研究テーマの設定</li> <li>・プロジェクト研究の企画</li> <li>・共同研究を行う上で留意する点</li> <li>・特許出願を行う上で留意する点</li> <li>・知的財産の活用法</li> </ul> 第 11 回～第 15 回（集中：【東京農工大学】渋谷淳・佐々木一昭・永岡謙太郎・竹原一明・谷口隆秀・大松勉・永田典代・打出毅・岸本海織・清水美希・佐々悠木子；【岩手大学】古市達哉・村上賢二・板			

垣匡・高橋透・山崎真大・中牟田信明・星野有希・高橋正弘・佐々木淳)

3. 獣医学研究の社会還元

- ・産官学の連携
- ・行政における博士研究者への期待
- ・民間企業における博士研究者への期待
- ・事業化に導くための研究開発のマネジメント
- ・研究成果の広報活動

テキスト：特になし

参考書・参考資料等：特になし

学生に対する評価：受講状況とレポート等により総合的に評価する。